

1 事業内容

団体名	釧路の子育て応援情報 Haport
事業名	釧路子育てフェス～おさがりフェス 2021 秋～
課題テーマ	若い世代を社会全体で支える
事業提案の背景	<p>子育て中に相談相手がいない親や、育児休業などで社会接点が少なくなる親は子育てについて悩むことが多く、孤独な子育て（孤育て）になりやすいことが社会問題として叫ばれています。釧路は転勤者も多く、主催者である伊藤も釧路に移住してきて、なかなかお母さん同士のつながりが作れずにいたことから、子育て情報 Haport を立ち上げました。その活動の中で仲間内で行っていたのが、「おさがり交換会」です。子どもが使わなくなった洋服やおもちゃなどの交換を通じて、子育てにかかるコストを抑えられるとともに、親同士の交流にもつながるイベントとして好評いただいていた。そこで、今回この「おさがり交換会」をより多くの方に参加いただけるイベントとして開催したく、交付金事業への申請を思い立ちました。多くの子育て世帯の方に参加いただき、地域内で助け合いながら子育てができる繋がりづくりを実現したいと思えます。</p>
事業目的	<p>使わなくなった子どもの洋服、おもちゃ、ベビーカー、チャイルドシート、絵本などを持ちより、売買ではなく交換するイベントです。おさがりの交換を通じて、使えるものを捨てるのではなく再利用するというお財布にも環境にも優しい仕組みづくりをするとともに、子育て世帯同士や地域の皆さまと助け合い支えあいができるつながりを作ることを目的としています。これは SDGs の「住み続けられる街づくりを」「つくる責任つかう責任」に通じる活動だと考えております。</p>
事業概要	<p>2021 年 10 月 31 日、まなぼつと幣舞において開催いたしました。当初の計画では、市内の本行寺様を会場に開催を予定していましたが、緊急事態宣言が発令されたことに加え、本行寺様自体のイベント（おてら食堂）などが実施できない中、おさがり会を行うのは難しいと判断し急遽、会場を変更しました。このため準備や計画にさまざまな問題が生じ苦慮しましたが、ボランティアスタッフに支えられ、無事に開催となりました。</p> <p>「おさがり交換会」に加えて、子育てママが自分で作ったクラフトグッズや、ネイル、マッサージなどの出店ができるブースコーナー、また屋外においては、ヨーヨー釣り、輪投</p>

	<p>げ、おもちゃ釣りなど子どもが楽しめる「子ども縁日」を、ボランティアスタッフが用意する予定でしたが、会場変更並びに社会情勢を考え、おさがり交換会をメインにママ達の出店ブースを20店から6店に減らし、屋外の縁日も中止としました。</p> <p>結果的に、まなぼっと幣舞の1階市民展示ホールと4階の和室をお借りして、会場を分散化。1階をおさがり会場、4階をママ出店ブース、子ども縁日会場としました。</p>
<p>事業展開</p>	<p>2021年4月にこのイベントを企画。助成金がついたことで、周知面では大変効果がありました。実行委員会を立ち上げ、イベント概要を決めて活動開始。SNSやチラシなどで広報活動を精力的におこなう。それと同時におさがり回収をスタッフ総出で市内を回りました。ガソリン代の値上がりでとても苦労いたしました。会場変更により一から仕切り直しや開催日時を延期するなど困難がありましたが、ボランティアママスタッフ、地域の皆さんに支えられ開催することができました。</p>
<p>成果目標の達成状況</p>	<p>コロナの影響で描いていた内容のイベントを開催することはできませんでしたが、助成金のおかげで広報にも力を入れることができた結果、地域の方からたくさんのおさがりが集めることができました。また大量のおさがりを保管する場所を探していたところ、釧路在住の子育て中のお父さん（川本学様）よりアパート1室を無償でご提供いただき、地域の皆さんに支えられたおさがりフェスになったことは、とても嬉しい結果です。</p> <p>釧路市昭和在住の60代主婦の方から、わらじとスタイの寄贈がありました。着なくなった洋服をリメイクして手づくりされているそうで、子育て中のお母さん達にプレゼントしたい！とご連絡があり頂いてきました。</p> <p>当日は、飯田さんコーナーを設置しました。</p> <p>釧路市内の幼稚園でわらじ保育のところが、必要とするお母さん達が喜んで選んでいる姿が印象に残っています。</p> <p>こちらもチラシなどを見てご連絡があったことから、広告や広報によっておさがり広場を知りおさがりの寄付や参加などの効果がとても目に見えてあったかと思えます。</p> <p>参加者数は、事前優先予約者は150名、当日受付参加者は74名、お子さま150名で参加者総数は374名！スタッフ20名、体験企業ブース15名で、トータルとしては約400名が釧路子育てフェスに関わったこととなります。</p> <p>コロナがなければもっとたくさんの方に参加していただきたかったのですが、まなぼっと幣舞のガイドラインや駐車場の問題（同じ時間帯に他のイベントがあった）があったため、</p>

人数を事前予約制で制限しました。この結果、参加したくてもできなかった！といった苦言が多数寄せられたことはマイナス面でした。そこで、このイベントとは別に11月22日に、釧路子育てフェスに参加できなかった方を限定におさがり広場を企画し、約50名が参加しました。コロナの状況が続いているため、家計にも響いているご家庭が多いと感じています。おさがりが必要！という世帯の支えになりたいと強く思っています。

【当日のイベントの内容です】

企業ブースでは、釧路ヤクルト販売様、MOKA.様にご参加いただきました。ヤクルト1本プレゼントはお母さん達に大変好評でした！

4階の和室会場の体験物販ブースも盛況だったようです！

【体験物販ブースの紹介】

①「piyotan」

キッズ小物、大人アクセサリ

②「AtelierPishoo」

キッズニット帽、ヘアアクセサリ

③「ほしとと」

ベビーカートカバー、布ナプキン

④「ママケアハウス イコロ助産院」

子どもとできるおもちゃづくり

抱っこ紐チェック

ヘコ帯体験コー

⑤「セルフフォトブース oli」

ハロウィンブース撮影

⑥「grape labo」

シフォンケーキ、焼き菓子

コロナ対策でかなり人数を制限し、会場も1階と4階の和室を使うなど工夫しながら開催しました。

来場者アンケートも実施いたしました。（添付資料として納めますのでご覧いただければと思います）

人数制限や事前予約制にしたことで、参加したくても参加できなかった方もおり申し訳ない気持ちでいっぱいでした。今後は早め早めの判断と、公平にご参加いただけるように努力

していきます。

【おさがり回収&仕分け隊】

たくさんのおさがりが集まりました！

アパートの1室が埋まるほどの量でした。

当日は、実行委員の家族にも協力してもらい大量のおさがりを会場まで運びました。引っ越しする感覚でした。

また、釧路市子育て支援拠点センターの後援サポートがあったおかげで、支援センターにくるお母さん達へイベントやおさがり回収の周知、おさがり仕分け隊の募集など大変助けられました。おさがり仕分け隊は東部子育て支援センターのサークル室をお借りし実施いたしました。

3回に分けておこなったおさがり仕分け隊は、総勢30名のお母さん達が参加！

中には支援センターに来たことがない方も数名いて、仕分け隊を機に初めて来所されて、雰囲気があったのでよかったです！作業しながらおしゃべりはストレス発散になった！先生達と交流ができて良かった！などの嬉しい声がありました。孤独な子育てが叫ばれていますが、こういった仕組みや交流を続けることで子育て中のお母さん達の心の拠り所になり、不安や悩みを解消できる場になることを今後も期待いたします。

おさがり仕分け隊のアイデアは岡本栄子室長です。とても素晴らしい企画でした。感謝しています。

10月24日に開催の「ふらっとフェスタ」では、釧路子育てフェス～おさがり広場2021秋～のイベントとしておさがり回収会を実施。ここでもたくさん集まりました。感謝いたします。

【さまざまな工夫】

まなぼっと幣舞の1階市民展示ホールと4階の和室を使い、参加者の分散化を図りました。

密にならないように、サイズごとに並べるテーブルの配置、動線なども綿密に実行委員で何度もシミュレーション。連日打ち合わせを重ね当日の配置となりました。

1部、2部、3部と色分けしたカードを作り、不正防止やスタンプラリー風にしたりと、参加者の皆さんにイベントルールがひと目でわかるように、今回はじめて入場カードを導入しました。

毎回、大好評の大型品の抽選は事前に受け付け、公開抽選にしました。すべての大型品おさがりは、次に使う&必要とするお子さんの元へお渡しすることができました。

おさがり保管場所の提供や、飯田さんをはじめ、地域の方が

	<p>ら支えられている Haport です。本当にありがとうございました。</p>
<p>波及効果の達成状況</p>	<p>広報・周知の効果は一定数ありましたが、本来であれば市内の幼稚園、保育園に通われているご家庭におさがり広場やおさがり回収のご案内チラシを配布&お知らせ予定で、たくさんの方に来てもらうことも目標にしていました。しかし広く告知をすると参加したくても参加できない方が増えることを考慮したため、周知できなかったのは残念な結果です。もし告知していたら 500 名以上が参加した大イベントになっただろうと予想いたします。</p> <p>しかし自己資金で細々で行っていたおさがり広場は、釧路市輝くまちづくり交付金が採用になり、周知いただけただことで社会的にも信頼度があがり、大切なおさがりを Haport さんなら寄付できる！といった声をいただき、採択いただけことはとても今後の活動の糧になりました。</p> <p>一番の効果としては、やはりおさがり広場を知らなかった方に周知できたことです。そして地域の皆さんとの繋がりで</p> <p>す。</p> <p>釧路市こども育成課が後援についたことで、釧路市の子育て支援センターの存在を周知できたことも波及効果のひとつです。</p> <p>そしてボランティアママスタッフの存在です。子育てをしながらの作業や準備はとても大変でしたが、〇〇ちゃんのママからひとりの女性としての存在、社会復帰のリハビリであったり、大人同士の会話の大切さなど、参加したママ達はみんな達成感と嬉しい疲労でイベントに関わって嬉しかった、楽しかった、学校祭を彷彿させるような感覚で興奮した！！などの感想をいただくことができました。</p> <p>子育てしながらの活動やイベント開催は本当に大変であります。今後もお母さん達が活躍できる、自己表現ができるイベントを継続し孤独な子育てから「おっぱい以外の子育ては地域で支えよう！」を掲げ、より釧路の子育て環境がよくなるように私たち団体もさらに活動の幅を広げて参りたいと思っています。子育てするなら釧路！おさがりの輪が広がる釧路！そう願い、釧路子育てフェス～おさがり広場 2021 秋～の報告とさせていただきます。この度はありがとうございました。</p>
<p>実施体制</p>	<p>釧路子育てフェス～おさがり広場秋～実行委員会 委員長 伊藤美也子 副委員長 武島綾子 ママスタッフ 下鳥洋美 ママスタッフ 鈴木望</p>

	ママスタッフ 鳥谷部薫佳 ママスタッフ 亀井祐子 ママスタッフ 小林澤 ママスタッフ 佐藤真実 ママスタッフ 石黒彩佳 ママスタッフ 磯崎明日香 ※当日は、当日サポーター8名、お父さん3名 子育て支援センターから2名などで実施
連携した市担当課	無 ・ <input type="checkbox"/> (東部子育て支援拠点センター)
連携した市担当課が果たした役割 (※有の場合)	市内支援センターにおさがり回収ボックスを設置。イベント告知や周知なども絶大なるご協力をいただきました。岡本室長のアイデアで、集まったおさがり品の仕分け作業を支援センターに来ているお母さん達にお手伝いをしてもらう企画を実施。その名も「おさがり仕分け隊」です。コロナのため人数制限を設けながら3回行いました。毎回大入り状態でトータル約30名のお母さん達がおさがり仕分け隊に参加しました。 当日も岡本室長、金子先生がかけつけてくださり、準備や片づけのサポートがありました。子育て支援拠点センターの先生達の後援があったおかげで無事に開催することができました。とても感謝しております。

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	172,395	
参加費	46,400	参加費 200円 × 232名 (大人) 子ども無料
自己資金	1,734	
出店ブース費	6,000	1店舗につき1000円 (6店舗出店)
合計	226,529	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
使用料・賃借料	23,320	会場使用料
消耗品費	25,181	参加者の手袋、袋、コピー用紙、テープなど
消耗品費	8,106	アルコール消毒など
印刷製本費	11,978	チラシ印刷、掲示物代
役務費	66,110	広告料
役務費	8,000	保険料

謝礼	29,700	託児
小計	172,395	
対象外経費		
スタッフ飲食費代	16,116	
子ども縁日景品代	18,965	
おさがり回収ガソリン代など	19,053	
小計	54,134	
合計	226,529	